

千葉銀行の知財活用の取組みについて

平成29年2月23日
株式会社 千葉銀行

会社概要（平成28年9月30日現在）

商号	株式会社千葉銀行
上場（証券コード）	東証1部（8331）
設立	1943年3月
代表者	取締役頭取 佐久間 英利
従業員数	4,443人
総資産	13兆4,969億円
資本金	1,450億円
発行済株式数	875,521千株
総自己資本比率	連結13.72% 単体13.20%



店舗ネットワーク



国内拠点
180店舗

海外拠点
3店舗

（ニューヨーク、香港、ロンドン）
 3駐在員事務所
 （上海、シンガポール、バンコク）

「ちばぎん知財活用融資」の創設（平成26年5月7日）

制度概要

三菱総合研究所の「企業特許レポート」をもとに事業者が保有する特許を評価。財務諸表には表れない技術力や商品の強み等を融資の判断材料に加えることで、事業者の資金ニーズに対応する。

制度創設の背景

財務データのみで判断することなく、特許の評価ツールを活用し、お客様の事業実態を多面的に捉えた融資制度を創設。

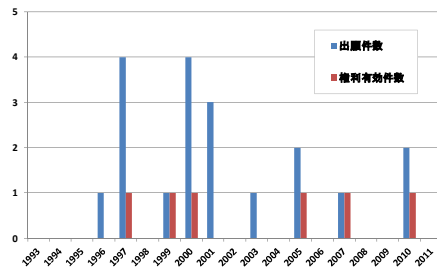
制度創設の狙い

- ①お客さまの事業実態をより深く把握・理解し、与信判断を行う。
- ②「企業特許レポート」を審査過程における事業性評価を行う上でのサポートツールの1つとして使用。本レポートの提案・フィードバックを行う中で、事業者が抱える経営課題の発掘や各種ニーズに対応する。

三菱総合研究所の「企業特許レポート」の内容

(1) 特許権の出願・登録状況（時系列）

研究開発活動への注力度合や、現在保有する特許権の有効期限を把握することができます。



(2) 主要登録特許の概要

保有特許の詳細内容をもとに注力していることや強みを持つ技術分野が分かります。

出願番号	登録番号	発明の名称	発明の内容（公報から抜粋）
xxxxxxx	xxxxxx	電子…及びその色修正	従来は顔に含まれるほくろ等を除去して周囲の肌と同じ色に自動的に修正を行う事は一般的に困難であった。 本発明は、電子画像に対して自動的に色修正を行う方法、等に関するもの。
xxxxxxx	xxxxxx	画像…装置並びに画像処理	従来、画像データを画像処理することによって、画像にぼかし効果、ピント合わせ効果、またはエッジ検出効果等を与えたりすることが広く行われている。 本発明は、処理速度が可及的速やかな処理方法に関するもの。
xxxxxxx	xxxxxx	画像…および画像処理	従来ホワイトバランス制御は、白色領域に基づいてホワイトバランスのズレ検出とその調整を行うため、もとも白色部分の少ない画像被写体を用いて調整を行うことは困難である。 本発明の目的は、簡易かつ精度よく入力画像の光源色を予測可能な画像処理装置及び画像処理方法を提供することにある。
…	…	…	…

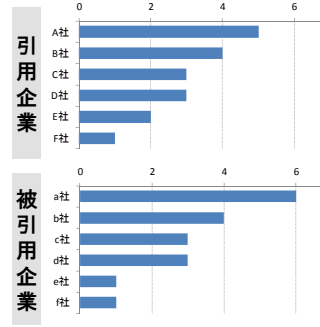
(3) 主要発明者一覧

研究開発活動の中心人物が把握でき、研究者の育成状況・事業継承の課題も把握できます。

出願番号	登録番号	発明者
1996xxxxxx		総研太郎
1997xxxxxx		総研太郎
1997xxxxxx	405xxxx	総研太郎
1997xxxxxx		総研太郎
1997xxxxxx		総研太郎
1999xxxxxx	419xxxx	総研太郎
2000xxxxxx	447xxxx	総研太郎
2000xxxxxx		総研二部
2000xxxxxx		総研太郎
2000xxxxxx		総研太郎、三菱太郎
2001xxxxxx		総研太郎
2001xxxxxx		総研二部、三菱太郎、三菱花子
2001xxxxxx		総研太郎
2003xxxxxx		総研太郎
2005xxxxxx		総研太郎
2005xxxxxx	444xxxx	総研太郎
2007xxxxxx	486xxxx	総研太郎
2010xxxxxx	468xxxx	総研太郎
2010xxxxxx		総研太郎

(4) 引用・被引用企業一覧

近い技術分野に関心のある競合他社が把握できます。提携先、譲渡・売却先としても有望です。



(5) 主要特許の経済価値

特許の経済価値が把握できます。取引先の中で重要な特許を把握することができます。

出願番号	登録日	分類	経済価値 (百万円)
xxxxxxx	2007/11/11	カラーテレビジョン方式	55
xxxxxxx	2008/9/23	画像処理	12
xxxxxxx	2010/4/30	カラーテレビジョン方式	23
xxxxxxx	2011/11/1	画像処理	211
xxxxxxx	2011/12/16	イメージ入力	8
xxxxxxx	2012/3/8	イメージ入力	125
xxxxxxx	2012/3/26	イメージ入力	54
xxxxxxx	2012/10/4	イメージ入力	66
xxxxxxx	2013/1/8	画像処理	4
xxxxxxx	2013/6/6	画像処理	7
xxxxxxx	2013/10/11	画像処理	54
xxxxxxx	2013/12/16	カラーテレビジョン方式	221
xxxxxxx	2014/2/22	画像処理	10
xxxxxxx	2014/4/8	画像処理	1
…	…	…	…

※閲覧数や情報提供数、引用数などから定量的に算出しています。
※事業継続の前提で算出しているため、精算価値と必ずしも一致しません。

融資制度の内容

項 目	内 容
ご 利 用 対 象 者	1年以内に「企業特許レポート」を作成している法人または個人事業主の方
お 使 い み ち	運転資金・設備資金
ご 融 資 金 額	1,000万円以上
ご 融 資 期 間	運転資金1年超5年以内 設備資金1年超10年以内（但し、法定耐用年数の範囲内） （据置期間1年以内）
ご 返 済 方 法	元金均等返済または元利均等返済 （信用保証協会の保証付の場合は、元金均等返済）
ご 融 資 利 率	当行所定利率（変動金利）
担 保	原則、不要
保 証 人	法人の場合：原則、代表者 個人の場合：原則、不要 （必要に応じて、信用保証協会）

平成29年1月31日現在

「企業特許レポート」の作成実績

38 件 (平成29年1月31日現在)

【業種内訳】

業 種	先数
製造業（医療機器、医薬品、産業用機械器具、健康食品、等）	20先
ソフトウェア業	5先
土木・建築・内装工事業	5先
その他（卸売業、リサイクル業、等）	8先

「企業特許レポート」作成先への融資実行実績

29 件／604百万円 (平成29年1月31日現在)

「ちばぎん知財活用融資」の取組事例

○企業概要

S社（千葉県千葉市）

業歴50年超の廃電線処理機・半導体

粉碎機の販売・製造業（資本金20百万円）

○保有する特許

「電線屑高品位回収装置」

○取組内容

「企業特許レポート」を作成し、当行の営業担当者が、分析結果をフィードバックし、当社の強みや課題を経営者と共有するなか、今後の経営戦略について相談。

○成果

運転資金10百万円（期間5年）



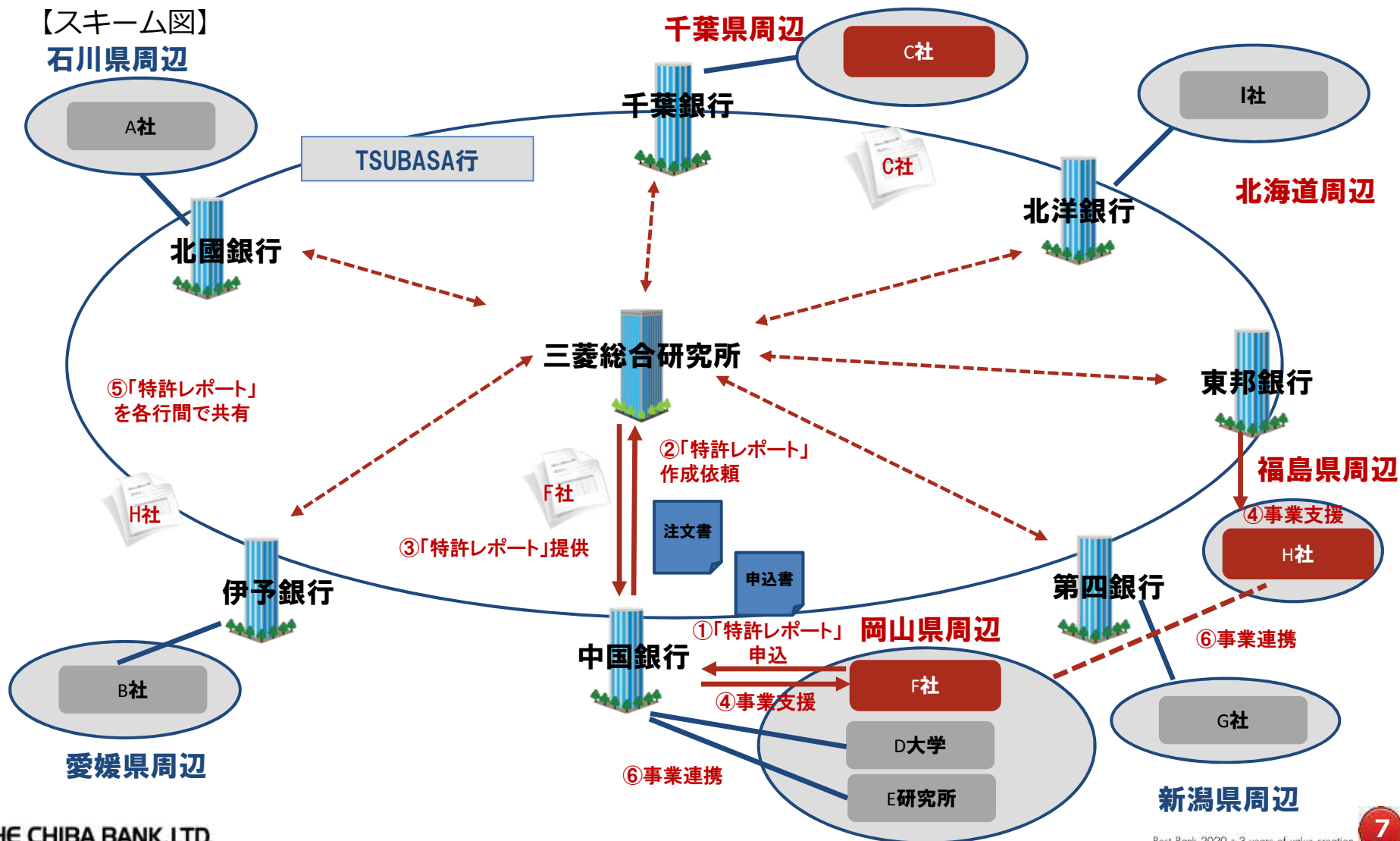
（平成27年3月2日 NHK総合テレビ「クローズアップ現代」にて放映）

TSUBASA 行連携スキーム

TSUBASA (翼) プロジェクト参加行

(千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北國銀行、北洋銀行) による連携スキームを構築

【スキーム図】
石川県周辺



人材育成

事業実態を把握する目利き力の強化
(期待する公的支援：知財に関する職員向け研修への専門家派遣)

事業支援の強化

ビジネスマッチング、未使用特許の売却ニーズ等の対応強化
(期待する公的支援：支援機関が連携するためのインフラ構築の支援)

知財活用融資スキームの高度化

研究機関、弁理士、知財コンサルティング会社等との連携強化
データ蓄積による与信判断への活用
融資における保全としての活用
(期待する公的支援：知財評価に係る費用の補助拡大)